

北海道天売高校 連絡船

第6号



水産クラブ研究発表大会で5年ぶりの優良賞受賞！

各種メディアで大反響！「ナマコハンドクリーム」研究

11月7日、函館で開催された第33回北海道高等学校水産クラブ研究発表大会に本校を代表し、3年生の三浦良太君と1年生の野上謙伍君が参加してきました。発表テーマは「ナマコハンドクリーム～ご島地限定コスメの開発～」です。

「天売のナマコを原料にナマコハンドクリームを作製し、天売島限定お土産としてPRすることで、観光客の数を増加させたい。」という思いから、島の二大基幹産業である漁業と観光業の活性化に貢献しようと研究を行ってきました。何度も失敗を重ねた結果、ついに保湿性能に優れたナマコハンドクリームを開発しました。水産の授業や放課後に全校生徒5人がそれぞれ役割分担して研究を進めてきた結果、5年ぶりに2位に相当する優良賞を受賞できました。アンケート記入など、島民の方々にたくさん支援していただきありがとうございました。



鮭の解体実演・石狩鍋ふるまい 「出会えー留(る)」参加

管内のすべての高校と小平高等養護学校が参加する留萌管内教育フェスティバル「出会えー留(であえーる)」が11月17日(土)に羽幌町で行われました。

3年生三浦良太君と1年生野間拓海君が学校紹介DVDとトークで天売高校をPRしました。1年生の三浦美咲さんは、地域教育フォーラム「しゃべ留場(しゃべるば)」で日頃の学校生活を通して頑張っていることなどを話し、天売高校の学校生活の特徴をPRしました。そして「鮭の解体」は1年生網野美咲さん、3年生三浦良太君の2名が行い、地域住民や他校生徒の注目を浴びていました。その後の「石狩鍋ふるまい」では、約160杯を無料配布し、ほぼ完売となる盛況ぶりでした。様々な活動を通して、他校の生徒と交流し、天売高校をPRできた充実した1日となりました。



今年度最後の水産実習 スモークサーモン・鮭缶実習

10月10日、水産実習第4弾となるスモークサーモン作りを行いました。ベニザケ40尾を全て3枚におろし、食塩やローリエで味付けを行った後、1週間ほど風乾・燻乾を繰り返して完成しました。実習当日にはTVHの取材が入り、本校を代表して網野美咲さんがインタビューを受けました。放送された番組内でも手際の良さが評価されるくらい、全校生徒5人が協力して能率的に作業を行っていました。完成したスモークサーモンは、10月31日の水産クラブ校内発表会にてふるまわれました。

11月2日、今年度最後の水産実習となるサケ水煮缶作りを行いました。この日は天売中学校から5人の生徒を受け入れ、本校生徒と二人一組になってシロザケの解体を行いました。和やかな雰囲気の実習となり、中学生からは「先輩方が教えてくれたので楽しく体験することができた」という感想をもらいました。75分間の加熱殺菌後、シロザケ15匹分のサケ水煮缶が完成しました。



生徒総会・役員認証式

新生徒会長就任

10月12日の役員認証式で生徒会が新体制になりました。唯一の先輩である3年生の三浦良太君が生徒会執行委員から抜けたので、今後は1年生4人の協力によって生徒会行事が運営されていきます。引き続き行われた第2回生徒総会では、前期の行事反省や後期の行事計画などについて議事を進めていき、新生徒会として新たなスタートが切られました。準備段階から生徒達は自主的に活動しており、天売高校のさらなる飛躍が期待されます。



ボランティア活動

プランター撤去しました

10月21日(日)、6月に高校の前庭、高齢者支援センター、ちびっ子ランドに設置したプランターの撤去作業を行いました。気温が低い中で4名(1名家庭の事情で欠席)の生徒が作業を行いました。内容は苗の除去と次年度に使用できるよう土とプランターの保管作業でしたがてきぱきと仕事をこなし1時間程度で終了できました。次年度も島の景観の美化に努めたいと考えています。



公開授業研究(授業参観日)

たくさんの参加がありました

11月13日、14日の2日間、「公開授業研究」がおこなわれました。保護者の方や地域の方に授業を参観していただくことにより学校と地域の連携を強め、また教員同士の授業参観を通して教科間における意見や情報交換を図り、教員のスキルアップにつなげる取り組みです。



今回の公開授業研究では「わかる授業を行うための創意工夫」を研究テーマに、基礎基本の学力の定着をはかって応用的な学力を身につけるための工夫をこらした授業が展開されました。多くの方々に参観に来ていただいて生徒たちは緊張の面持ちでしたが、熱心に授業に取り組み、学習意欲を一層高めていました。



授業後は参観してくださった方々の評価シートを元に研究協議会が開かれました。佐々木校長は「自分で学ぼうとする意欲を育み、学問的な興味を刺激し創造的活動をする気持ちを育てることが大切」と講評しました。

ご意見・ご要望・お問い合わせはこちらまで 電話 01648 (3) 5144 Web <http://www.teuri.ed.jp>

学校開放講座4講座実施

スポーツの秋・芸術の秋を満喫

野球で遊ぼう

10月13日(土)に尾山教諭を講師として、学校開放講座「野球で遊ぼう」を行い、天候や参加人数から、本校の体育館で実施となりました。内容については、ストレッチやダッシュの準備から、室内用のボールでキャッチボール・ゴロ捕球の基本、鏡を使っての正しいバットの振り方などを教わり、最後にはストライク数を競いピッチング勝負をしました。島内ではなかなか野球を教わる機会が少ないため、参加者は楽しんでいる様子でした。



みんなで楽しむ卓球

10月28日(日)に本校の三宅教諭を講師として、学校開放講座「みんなで楽しむ卓球」を実施しました。基礎的な練習やラリーから、ゲームまで参加者と楽しむことができました。また、卓球が初めての参加者もあり、ラケットの握り方、振り方などの指導も行われました。今年度は部活でも卓球が行われています。土日の練習に参加したい島民の方がいれば天売高校までぜひともご連絡ください。



陸上競技の基本

11月18日(日)に体育館の室温が5度の中、9名の小学生の参加で行われました。まず、体操をしてジョギングをしながらスキップや肩回しなどをして体を温めてから柔軟体操をしました。その後、みんなで馬跳びをしてからラダーレーニングを始まりました。素早く動かさなくてはいけない動作や複雑な動作で子供たちは苦勞していました。最後に変形ダッシュ(合図があったら、いろいろな体勢や動作を行ってからダッシュ)では楽しみながら笑顔で取り組んでいました。子どもたちからは「楽しかった」という声が多く聞かれました。



天売の草花を描く

12月1日より3週にわたり「天売の草花を描く」として水彩画教室が開催されました。初心者から経験者まで、真剣な中にも和やかに水彩画の作品づくりをしました。題材は、講師の佐々木校長がデジタルカメラで撮りためた島に咲く草花です。初回は簡単な説明を受け、絵筆を使いクルマユリやクロユリの彩色をしました。参加者の泉谷久子さんは「参加者同士で会話が弾み、絵が描けたので楽しかった」と笑顔で語ってくれました。

